

# いわて平泉米だより

令和7年8月号



## 刈り取りに向けた準備をしましょう！

ここ数年、全国各地では猛暑が影響し水稻の刈り取り適期が早まっています。そのため準備が整わないまま刈り取りシーズンに入ってしまうことが見受けられます。

今年も、昨年並みに生育が早まることが予想されるため、早めに農業機械のメンテナンスを実施しましょう。特に部品交換をする場合取り寄せに時間がかかることがあります。また、個人で乾燥調整を行う生産者は、乾燥調整設備の清掃をお願いします。稼動してない間にほこりや虫などの異物がたまっていることがあり、調整の際に混入し、出荷した後に返品対象となることがありますので、十分注意しましょう。

## 早期落水に注意！！

早期の落水は、玄米が充実せず腹白米の増加や玄米千粒重の低下、強制登熟による胴割粒発生などの原因となります。落水時期は以下を目安にしてください。

- 排水が悪い水田…………… 出穂後 30～35日頃
- 排水が良い水田…………… 出穂後 35～40日頃

## あぜみち相談会

今年のあぜみち相談会が終了いたしました。1回目から4回目まで、たくさんの方に参加していただきました。質問や意見などが飛び交い、とても良い相談会になったと思います。来年も開催いたしますので、たくさんの方のご参加をお待ちしております。